

# 議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年 11 月 9 日（土）13 時 30 分～14 時 39 分		
開催場所	花川南コミュニティセンター	聴衆	5 名
担当議員	4 班	加藤(班長)、金谷(司会・記録)、花田、高田、日下部	

## 報告事項に関する質疑

Q1 教育の ICT 化や英語教育の取り組み状況は各学校によってかなり格差があるようだ。手が回らずついていけない教員もいる。この問題をどのように解決するのか。

A1 教員の負担は増えてきている。コミュニティ・スクールを活かして教員の負担を減らしていくのも一つの方法。パソコンに詳しい人に補助をお願いする等。

Q1(再) それを制度化していくということか。

A1(再) コミュニティ・スクールの導入はすでに決定事項であり、まず厚田学園と石狩八幡小学校にて来年から先行してスタートする。その報告に基づいて効果を検証していく。

Q1(再々) 教師以外からの指導により子供たちは刺激を受けるので大変有意義だが、民間の講師を呼ぶためには諸準備が大変である。協議会の中でこの準備を行えば教師の負担軽減に繋がると考えるが如何か。

A1(再々) 協議会の中には校長・教頭は入るが、教員は入らない。そのため、ご提案の通り教員の負担軽減に繋がると思われる。

Q1(再々々) 色々な教育に取り組むのは大変結構だが、子どもの負担増にも繋がるのでその点も考慮する必要があるのではないか。

A1(再々々) 個人差もあるので、それを含め今後検証していく。

## その他の質疑

Q1 石狩湾新港に出勤する自動車の渋滞緩和のため、花川通と国道 337 号線が繋がる道路の開通見通しは。

A1 2025 年開通予定。

# 議会報告会実施報告書

- Q2 市の取り組んでいる事業の経過が全然わからない。以前の議会報告会にて市のホームページでの経過報告を要求したが、杣がないと断られた。議会単独でも、市と連携してでもいいので、進捗状況の報告をぜひ行って欲しい。
- A2 計画、検証、結果等の報告については、行政だけでなく議会としても考えていかなければいけない。今後、全議員で前向きに協議していく。  
また、ふれあいの杜公園敷地内に整備予定の「(仮称)ふれあいの杜子ども館」の計画、進捗状況、検証等の報告については今月開催予定の厚生常任委員会で担当部局に相談してみようと思う。
- Q3 厚田や浜益との合併時には人口増加やモノレールの導入、警察署の誘致等、バラ色の未来を語っていたが、合併から10年以上経ち、合併が成功だったのか失敗だったのかの検証を行っているのか。結果がどうなったのか、プロセスも含めて市民に報告して欲しい。
- A3 警察署設置の誘致については、諦めず陳情を行っていく。  
人口減少については、空き家活用助成金や空き家バンクの検討等により若い世代に住んでもらえるよう取り組んでおり、減少は止められないが、減少をより緩やかにしていきたい。  
計画・実行・検証のプロセスをしっかりと行うよう議員全員で協議していく。
- Q3 (再) 合併時の人口予測では、平成32年度に最大時で6万5千人という予想が出ていたが、実際には現時点で5万8千人しかいない。これは見通しが甘かったのか、市の人口政策が功を奏さなかったのか。
- A3 (再) 見通しが甘かったのかもしれないが、人口が少なくなった現実の中で、市民のアイデアを借りながら、都市づくりを進めて行く。

## 要望事項

- 1 議会報告会の参加人数が少ない。より多くの市民に参加して貰えるよう、対策して欲しい。